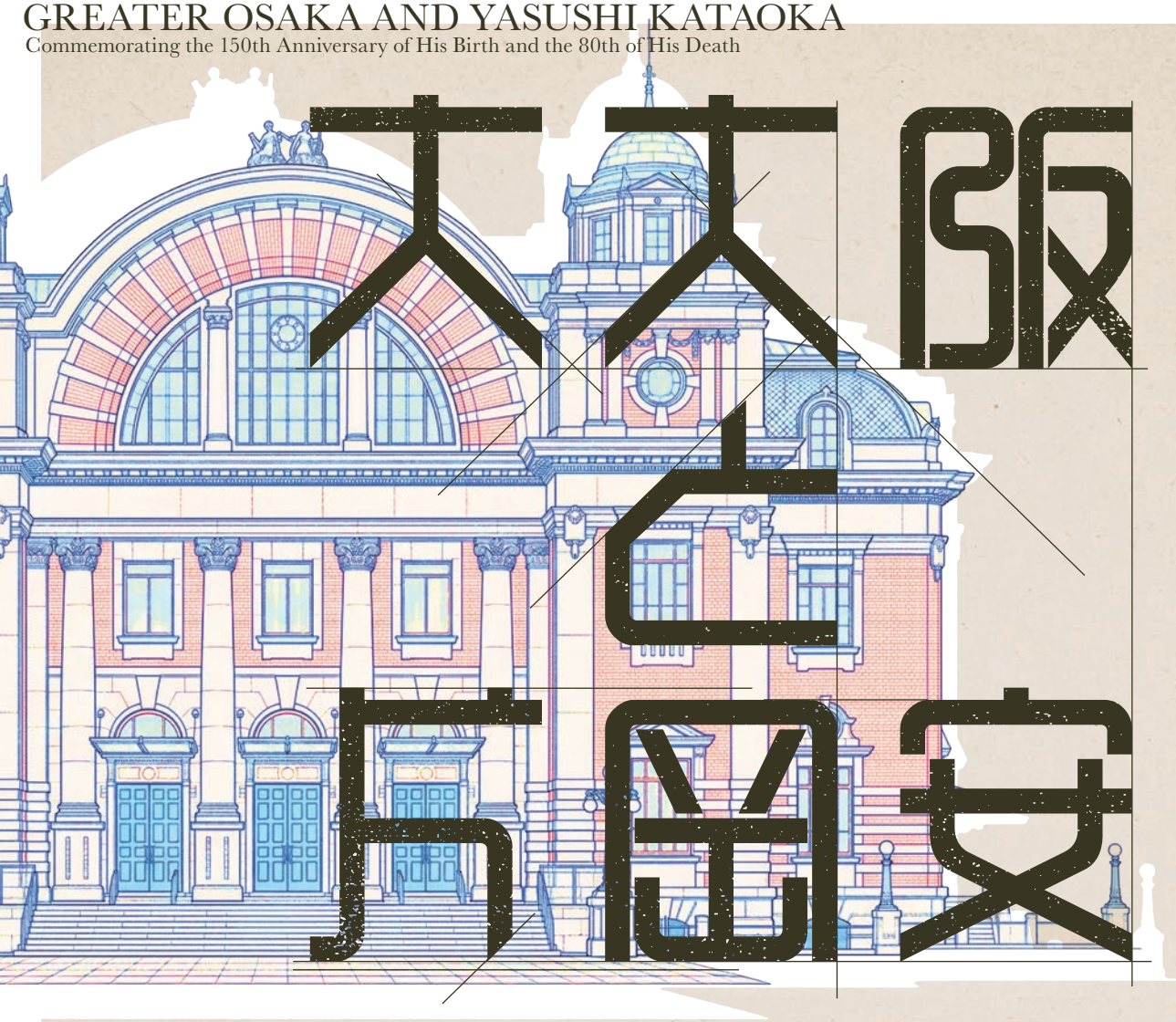
GREATER OSAKA AND YASUSHI KATAOKA

Commemorating the 150th Anniversary of His Birth and the 80th of His Death



大大阪 片岡安

近代大阪を牽引した

多才なスーパースター

2026.

11.21 土

開場 10:30～

参加無料

事前申込制

（先着順：定員300名）

申込QR

片岡安 生誕150年・没後80年

記念イベント開催

場所：大阪市中央公会堂 3階 中集会室

建築・都市計画・教育の各分野で大阪の近代化を牽引した建築家・片岡安。辰野金吾とともに名建築を生み出し、日本建築協会を創設した"大大阪"の立役者です。生誕150年・没後80年を迎え、片岡安が設計した大阪市中央公会堂で記念イベントを開催いたします。

片岡 安（1876.6.4-1946.5.26）は、「大大阪」と呼ばれた大正末期から昭和初期を中心に大阪を拠点として活躍した建築家。東京帝国大学工科大学造家学科（現在の東京大学工学部建築学科の前身）で建築界の大御所・辰野金吾に学び、大学卒業後、大阪に「辰野片岡建築事務所」を開設して数多くの建築設計に関わった。その活躍は建築界にとどまらず、関西工学専修学校（現在の学校法人常翔学園の濫觴）初代校長・理事長、大阪工業会第3代会長、日本建築協会初代理事長・会長、金沢市第12代市長、大阪商工会議所第13代会頭などの要職を歴任し、建築や都市計画の枠を越え、教育、政治、経済などの分野においても多彩な才能を発揮した傑物と評価される。

片岡 安

主催 学校法人常翔学園　後援 一般社団法人 日本建築協会 THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN　生きた建築ミュージアム大阪

大大阪と片岡安

学校法人 常翔学園

片岡安と大大阪構想

大正期から昭和初期の大阪市は、これまで築いてきた商工業都市としての基盤に加え、市域の大幅な拡張もあって人口や経済規模において東京市を凌駕し、日本で最も繁栄する都市へと急速な発展を遂げました。都市には産業の根幹を担う生産拠点ができ、人々が流入してきました。そのようなかで工場では、ものづくりの組織を指揮するとともに自らもものづくりを実践できる者が、また都市基盤整備事業においては、設計から現場での監督までもこなせる者が求められていました。しかし、産業界の急速な近代化に対応できる技術者の数が不足し、即戦力となる技術者の養成が急がれました。

当時、わが国の工業教育に対する認識は浅く、特に商業中心の大阪での工業教育機関は微々たるものに過ぎませんでした。このような時代に、将来、工業技術者の必要な時代が必ず到来することを察知し、私立学校の経営では最も難しいといわれる工業教育に、あえて踏み切った関係者のパイオニア精神は注目に値します。

当日プログラム　すべて申込者限定

10:30 受付開始

↓

13:00

記念講演会

「片岡安の人生を通して考える」（仮題）

佐野 吉彦氏
（安井建築設計事務所社長・元日本建築協会会長）

↓

14:30

14:45

記念シンポジウム

↓

16:00

コーディネーター
松浦 清
（常翔歴史館館長・大阪工業大学特任教授）

パネリスト
佐野 吉彦氏
（安井建築設計事務所社長・元日本建築協会会長）

阿部 文和氏
（大阪歴史博物館学芸員・建築担当）

岡山 敏哉
（大阪工業大学工学部建築学科特任教授・都市計画）

吉村 英祐
（大阪工業大学工学部建築学科客員教授）

記念イベントにお申込みいただいた方は、10:30〜16:30の間、3階貴賓室を自由にご見学いただけます。
なお、記念講演会、シンポジウムの開催時間中は見学をご遠慮いただきますようご理解とご協力をお願いいたします。

佐野 吉彦　安井建築設計事務所社長・元日本建築協会会長

1954年神奈川県生。東京理科大学工学部建築学科卒、81年同大学院工学研究科建築学専攻修了。97年より安井建築設計事務所代表取締役社長。日本建築協会・日本建築士事務所協会連合会で会長、日本建築家協会で副会長歴任。東京理科大学大学院と京都工芸繊維大学大学院で客員教授を務めた。現在BIM教育普及機構理事長、DOCOMOMO Japan 監事など。UIA（国際建築家連合）理事。米国と韓国の建築家協会名誉フェロー会員、2019年日本建築学会賞（業績）。

日本銀行大阪支店
片岡が関西で活躍する契機となった建物。恩師・辰野金吾が日本銀行大阪支店を設計し、教え子の片岡が新築工事を監督した。外壁が保存され、内部の貴賓室・階段などの重要な部分が復元されている。

三十四銀行
片岡が1902年に日本銀行技師の職を辞し、1903年に三十四銀行の技師時代に設計した、実質的な第一作。日本銀行大阪支店のデザインとの類似性がみられる。現存せず。
［写真：近代建築画譜 近畿篇（1931年）］

大阪市中央公会堂
コンペ（設計競技）で1等に選ばれた岡田信一郎の案をもとに、辰野金吾の指導のもとで片岡が実施設計を担当した。建築工事では辰野が建築顧問、片岡が監督を務めた。国指定重要文化財。

大阪市庁舎（4代目）
コンペ（設計競技）で1等に選ばれた小川陽吉の案を参考に、大阪市庁舎臨時建築部が片岡らの監督のもとで設計した。1982年に解体され、跡地に現・大阪市庁舎が建つ。
［写真：大阪市立図書館デジタルアーカイブ］

大阪毎日新聞本社
辰野の影響が薄れ、片岡の独自性が現れている。1992年まで毎日新聞大阪本社として使われた。跡地に建つ堂島アバンザの公開空地に、玄関ポーチが残されている。
［写真：大阪市立図書館デジタルアーカイブ］

お問い合わせ

片岡安
記念イベント
運営事務局

Tel.080-2487-1961　受付時間（平日）10:00〜12:00、13:00〜17:00
mail：oit_secretariat@screen-cre.co.jp

参加申し込みはこちらからお願いします。
https://pro.form-mailer.jp/lp/68cfe1fb353546

会場へのアクセス

大阪市中央公会堂　〒530-0005 大阪市北区中之島1丁目1番27号

Osaka Metro	御堂筋線『淀屋橋』1番出口から徒歩約5分 堺筋線『北浜』26番出口から徒歩約10分
京阪電車	本線『淀屋橋』1番出口から徒歩約5分 中之島線『なにわ橋』1番出口から徒歩約1分
大阪シティバス	8号系統『淀屋橋（市役所前）』徒歩約5分 62号系統『淀屋橋（市役所前）』徒歩約5分 88号系統『淀屋橋（市役所前）』徒歩約5分